

2 月度・栽培履歴調査の結果(ご報告)

庄やグループの店舗が使用している全ての青果物、及び新たに使用を計画している青果物等を対象に、新潟研究所が品目・産地を指定し、栽培履歴を提出していただいで確認調査を行っています。

2月、庄やグループの店舗で使用中の8品目(国内産6、輸入品2)について、生産者及び取り扱い業者様のご協力を得て、調査致しました。

★ 調査の結果、国内産の6品目については、適正な栽培管理が行われていることを確認致しました。

★ また、輸入品の2品目(アメリカ産グレープフルーツ、メキシコ産アボカド)についても、取り扱い業者様を通じて栽培履歴を入手して調査した結果、適正であることを確認致しました。

〔説明〕

2月、国内産6品目、輸入品2品目を調査し、全て栽培管理が適正であることを確認致しました。

1 国内産の6品目の説明

- (1) 評価した国内産6品目全て、使用農薬、希釈倍率、使用量等の項目において、適正な栽培管理が行われていることを栽培履歴の報告で確認致しました。
- (2) 農薬使用者は、農薬取締法によりラベルの記載事項を守ることが義務付けられています。これまでの実績によりラベルの記載事項を守り、適切に農薬を使用していれば、国の基準の1/2である大庄残留農薬基準を超えることはないと考えています。

2 輸入品目の2品目の説明

アメリカ産グレープフルーツ及びメキシコ産アボカドの栽培履歴を入手し、安全性を確認致しました。

日本と、当該国の農薬登録や農薬名・使用基準等が異なることから、成分の特定による使用農薬の確認、国内で販売禁止となっている農薬成分の使用が無いかと言った事項等を重点的に調査致しました。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。

食材(青果物等)の栽培履歴調査結果 (平成 27 年 2 月度)

調査 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地	生産者	栽培履歴評価の説明	評価
1	はくさい	兵庫	JA あわじ島	農薬は適正に使用されていることを確認	◎
2	メロン	熊本	JA 熊本市	農薬は適正に使用されていることを確認	◎
3	ニガウリ	沖縄	JA おきなわ	農薬は適正に使用されていることを確認	◎
4	下仁田ねぎ	群馬	JA 甘楽富岡	農薬は適正に使用されていることを確認	◎
5	グレープフルーツ	アメリカ	173	確認できた範囲では農薬は適正に使用されている	○
6	キウイフルーツ	愛媛	658	農薬は適正に使用されていることを確認	◎
7	トマト	愛知	JA あいち海部	記載されている範囲では、農薬の適正使用を確認	○
8	アボカド	メキシコ	360	確認できた範囲では農薬は適正に使用されている	○

注) ① [評価マーク]

◎農薬の適正使用

○記載の農薬使用は適正(一部、記載漏れ)

×農薬使用で不適正な事項あり

② 生産者名の一部は、都合により生産者番号を記載しております。